

# 女子会映え 地ビール好評

地ビールで地域を盛り上げようと県立大・大学院(総社市窪木)の学生グループが「ビールは苦い」というイメージを覆すクラフトビール「ハイツ チアーズ!!」を開発した。女性8人のメンバーが「女子会で映える」ようビールらしい黄金色を保ちつつ、苦手な人も飲みやすい味わいを実現。岡山市内の醸造所で2月から販売し好評となっている。

酵母の香りを生かすベルギー由来の「ベルジャンペールエール」というタイプ

「Kawazu Brewing」が提供しているクラフトビール「ハイツ チアーズ!!」

発酵やデザインを学ぶ4年生4人と大学院生4人が、県内の地ビール醸造所

## 地域盛り上げへ県立大・大学院生商品化

をPRすることで地域活性化につながるようとグループを結成し、昨年7月に着手。学内でアンケートし、ビールが嫌いな理由に苦みを挙げる声が大

製造は若者の酒離れに危険感を感じ、学生との連携を考えていたというクラフトビール醸造所「Kawazu Brewing」(岡山市北区出石町)店主の永原康史さん(40)が協力。既存のクラフトビール約50種類を飲み比べてタイプを絞

## 苦み抑えて飲みやすく

り、イメージを共有しながら一緒にレシピを考えたり。永原さんは「苦手な人を対象につくるという視点は今までになく、可能性が広がった。主流ではないタイプなのに他と遜色なく売れている」とし、大学院1年服部時季さん(23)も「苦手だったビールの印象が変わ

った」と出来栄を評価。代表の4年光畑沙香さん(22)は「今まで避けてきた人にお薦めしたいものができた。飲み始めるきっかけになればうれしい」と話す。(内田貴大)



開発したクラフトビールを手に笑顔を見せる県立大・大学院の学生たち

「ハイツ チアーズ!!」は「Kawazu Brewing」(086-897-0017)で300ミリ瓶入り583円で販売し、併設の飲食スペースでも提供している。午後3時(土日祝日は午前11時半)〜10時。火曜定休。

(C) 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。